



開二小だより

Vol. 215 第8号
令和2年11月2日発行
練馬区立開進第二小学校
校長 長谷川 修
www.kaishin2-e.nerima-ky.ed.jp

今年度の開二小のスローガンは「^{スリー}3 あいさつ」です。

校長 長谷川 修

本来でしたら1学期の早いうちに決定しているはずの児童会による学校の1年間のスローガン発表が、コロナの影響により児童会活動がしばらくできなかつたことでつい先日の全校朝会で発表されました。それは表題にもある通り、「^{スリー}3 あいさつ」です。

^{スリー}3とは、「はっきりと」「自分から」「いろいろな人と」ということです。

よく大人が子供たちに対し、「しっかり挨拶しなさい。」と注意することはありますが、子供たちから挨拶をきちんとしていこうという意見が出て、それに3つの要素を付け加え、さらにそれが学校全体のスローガンとなるというのはすごいことだと考えます。

毎年、開進第三中学校の生徒会の皆さんが小中交流の一環として朝の登校時に「あいさつマン」を引き連れて開二小の児童に「おはようございます」の挨拶をしてくれています。今年は本校の児童会のメンバーも一緒に挨拶を行いました。たった一日のことですが開二小の子供たちは毎年とても楽しみにしています。

来る人来る人一人ひとりに挨拶をするというのは最初はなかなかうまくできるものではありません。しかし、挨拶をした相手が気持ちよく挨拶を返してくれるとそれだけでとてもいい気持ちになります。

私は挨拶というのは決して強制されてするものではないと思っています。自然と気持ちよくできることが一番だと思います。生きていれば毎日心が晴れ晴れとしているわけではなく、時には挨拶などしたくないときもあります。それはそれでいいと思います。でもそこで気を取り直して「自分から」「はっきりと」「おはようございます。」と挨拶をしたら、少し心が軽くなることも

あると思います。

挨拶は人と人が心を通わすためのとても大切なものだと思います。挨拶一つするだけで心が温まったり、心が楽になったりするものです。そうすると相手に対して心を開いたり、心許して話したりすることができるようになるのではないのでしょうか。

今世の中はコロナの影響で、マスクを常にしなければならなかったり、ソーシャルディスタンスを取らなければならなかったり、大勢で集まれなくなっています。相手との距離もあり、相手の表情も良くわからず相手がどんな人で何を考えているのかが分かりにくくなっています。このような状況の中で人と何とか繋がろうとしたときにこの「あいさつ」がとても重要なのではないのでしょうか。

きっと子供たちの中にもそんな思いがどこかにあって、今年度のスローガンが「^{スリー}3 あいさつ」になったのだと思います。

今、巷ではアニメの「鬼滅の刃（きめつのやいば）」が大流行しており、映画にもなり、映画館には子供ではなく、たくさんの大人たちが集まっているそうです。私の知り合いも含め、見た人はみんな感動して涙したと言っています。私はまだ見ていませんが、きっとそこには「心」があるのだと思います。

まだコロナの感染が続くであろう今年度は、子供たちが考えてくれたように、「あいさつ」を入り口として、人の「心」を大切に、大切にしていこう一年としていきたいと思っています。ご家庭でもぜひお考えいただきたいと思っています。



11月行事予定

日	月	火	水	木	金	土
1	2 朝会	3	4 体育朝会	5 読書	6 体育朝会	7
		文化の日		安全指導	遠足④	
8	9 朝会	10 読書	11 土曜時程	12 読書	13 集会	14 土曜時程
	クリーン運動(始) 委員会写真撮影 (11月分)⑥		就学時健診のため 4時間授業 下校 13:00	水曜時程 代表委員会	読書週間(終) なかよしの日	学校公開④⑥ 火曜日の時 間割
15	16 朝会	17 体育朝会	18 朝学習	19 集会	20 集会	21
	避難訓練 クラブ ユニセフ募金(始)	ふれあいタイム (昼休み)		美化の日	展覧会会場設営⑥ ユニセフ募金(終)	
22	23	24 クラス	25 朝学習	26 読書	27 クラスタイム	28 土曜時程
	勤労感謝の日		教育会研究会の為 4時間授業 下校 13:00	展覧会前日準備	展覧会児童鑑賞 クリーン運動(終)	展覧会保護 者鑑賞日 月曜時間割 情報モラル 教室⑤
29	30 朝会					
	委員会 (12月分)					

①②③④⑤⑥は学年です。
④はあおぎり学級です。

☆生活指導部より☆

いじめ一掃取り組み月間について

11月は「いじめ一掃取り組み月間」です。いじめに関わるアンケートを実施し、いじめについての実態を把握します。また、今年度は「いじめ撲滅宣言」を作成します。これらの取り組みの中で、いじめについて一人一人が真剣に向き合い、「自分はやらないぞ」「いじめを見たら知らないふりはしないぞ」という思いをもてるようにします。ご家庭でも、いじめや最近の友達関係についてお子さんとお話ししていただき、気になることがあれば学校までお知らせください。